

## 取組概要

取組名 【取組 NO】	Asana を活用した個々のプロジェクト進捗状況の把握 【23B11-5】
RX 区分	業務・運営 RX
部署名等	島嶼地域科学研究所
概 要	<p>Asana はタスクやプロジェクトを一元管理するための仕事管理ツールのひとつである。計画、プロセス、ステータスを関係者全員がクラウド上で把握することができ、またタスクの作成や追加、期限の設定、担当者の割り当てなどができるのでチームや個人の生産性を加速するのに寄与する。弊所は、スタッフにより担う業務が異なるため各個人の業務状況の把握、スタッフ間での情報共有、業務監督者である所長の各業務把握を目的として導入した。</p>
作業期間	<p>Asana はすでに既存のシステムのため導入するための作業期間はほとんどない。ただし、導入の初期において、所内の各業務の作業項目の精査と業務スケジュールの整理を行った。</p> <p>また特記事項にあるように、前年度の実施内容を複製することが可能であるため、内容のマイナーチェンジを繰り返しながら、より効率的かつ環境の向上に繋がるシステムを構築することを目指している。その点では、現在も作業期間中にあると言える。</p>
実施効果	<p>弊所は現所長の方針に基づき、所内における多様な業務と共同研究を共通のプラットフォーム上で進め、情報をできる範囲で可視化することで、能動的な作業進行を推進するプラットフォーム型マネジメントを行っている。</p> <p>Asana を用いることで、プロジェクトの進捗状況やスケジュール状況など関連するすべての情報を 1 か所で可視化・把握することができるため、仕事の見える化につながり、スタッフ間の協働促進や作業の遅延や漏れを防ぐことに貢献している、また所長や他のスタッフからのフォローや業務負担を分散するなど適切な業務管理に活用している。</p>
特記事項	<p>前年度の実施内容を複製し、さらに情報を加えていくことにより各業務やプロジェクトのスケジュール管理・簡易マニュアルとして担当者が変わった際のスムーズな引継ぎに活用する事を予定。また現在の業務量においては現行のシステムで十分対応できているが、業務の種類と量が大幅に増加する場合は、Teams と連動、あるいは LINE WORKS のようなクラウド型ビジネスチャットツールを導入することを適宜検討し、研究所の円滑な運営に活用していきたい。</p>